

令和6年3月13日（水）に開催した令和5年度第3回公立大学法人静岡文化芸術大学経営審議会の結果は次のとおりである。

1 協議事項

(1) 公立大学法人静岡文化芸術大学 令和6年度 年度計画(案)について

ア 趣旨

令和6年度年度計画について、森副学長から教育研究に係る計画、松下理事から法人運営に係る計画の説明があった。

イ 主な意見・質問

- ・企業側から学生に対し、どのように必要な情報や仕事の経験のチャンスを与えられるかが重要となっている。

(2) 公立大学法人静岡文化芸術大学 令和6年度 収支予算（案）について

ア 趣旨

事務局から、収支予算（案）について説明があった。収入、支出とも全体で82,290千円の増額の2,903,217千円となる。また、影響の大きい特記事項として、施設整備や情報システム更新経費についての説明がされた。

イ 主な意見・質問

- ・情報システムの更改については、サーバーのクラウド化などは検討したか。
→クラウド化も検討したが、一部に本学独自仕様のシステムがあり、クラウド上だと使用できないという事情から、仮想サーバーを選択した。

2 報告事項

事務局より広報誌「碧い風」春号の紹介がされた。

以上